

論文概略

論文タイトル	Improving nighttime mobility in persons with night blindness caused by retinitis pigmentosa:A comparison of two low-vision mobility devices
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 42 Number 4 Page 471
出版年	2005 年

支援機器	ITT Night Vision Viewer
分類(ISO9999)	22
試験相	4
研究仮説(目的) の概要	夜盲症患者の夜間の移動能力を ITT と WAML は改善する
研究デザイン	群内比較(自己対照)
障害・疾患	夜盲症
対象者・数	障害者 26 人
主要アウトカム	衝突回数
副次アウトカム 1	歩行速度
副次アウトカム 2	視野
副次アウトカム 3	ハイコントラスト視力
副次アウトカム 4	VFQ-25
副次アウトカム 5	IMQ
統計学的検定	有
結果の概要	WAML,ITT ともに装置なしより衝突回数が減り、特に WAML では昼間の歩行と同様の歩行が可能だった

論文整理番号 135

※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター